(書式5)

誓 約 書　(被験者撮像のない実験利用)

脳MRIセンター運営委員会 委員長

東北大学加齢医学研究所

人間脳科学研究分野 教授 杉浦 元亮 殿

このたび､3T-MRI装置を利用するにあたり､下記の事項を厳守､承諾することを誓います｡

記

1.安全を第一に考え､利用の際に注意を払うこと｡

2.利用中には､実験責任者が常に連絡がとれる体制にあり､実験責任者の指定する､規定の用件を満たした現場担当者の立ち会いのもと行うこと｡

3.装置や備品の破損･汚損時には､3T-MRI管理委員会に即時報告すること｡

4.装置や備品の破損･汚損時には､全て実験責任者の責任で､現状復帰のための補償を行うこと｡

5.本3T-MRI装置を利用中､外傷､障害などの人的損害があった場合は､全て実験責任者の責任において補償すること｡

6.既存の設備以外の機材を持ち込む場合､および既存の設備の変更を行った場合には､利用後に現状復帰を行うこと(実験後の清掃含)｡

7.持ち込んだ機材は､利用後､すみやかに撤収すること｡

(撤収しない機材は､廃棄処分にされます)

8.確保したマシンタイム以外の時間で､3T-MRI装置を使用しないこと｡

9.本3T-MRI装置を用いて、被験者撮像(利用者を含めて)を行わないこと｡

10.本3T-MRI装置を用いる際に､体内金属やペースメーカ等による事故を未然に防ぐ注意義務は､利用責任者と利用担当者本人にある｡

11.上記の義務に違反があった場合は､ただちに利用を停止するとともに､損害に対しては利用責任者･担当者がすべて補償し､かつ本3T-MRI装置の利用を恒久的に行わないこと｡

12. T-MRI管理委員会は､3T-MRI設備の構築･維持･管理に細心の注意を払っているが､設備の仕様通りの機能･作動を一切保証するものではない｡

13.本3T-MRI装置を利用するにあたり、ガイドラインに記載されているすべての内容を厳守すること。

14.上記事項の文面を変更しないこと。

以上

令和 年 月 日

所 属:

実験責任者名: 　　　　　　　　　　　　　 印